



2021年度 北海道医療大学「生涯学習事業」専門職向け講座

北海道医療大学 同窓会コラボ☆講演会 第15弾

歯学部同窓会北海道支部連合会・札幌支部 /
「あいの里ST会」言語聴覚療法学科同窓会 /
歯学部附属歯科衛生士専門学校同窓会 / 「福慧会」看護学科同窓会 /
福祉・介護同窓会 / 「北医療薬」薬学部同窓会

受講料
無料

※受講にはお申込が
必要です※

口から食べられる理想に向かって

食べられる「おくちづくり」の現場で起こる様々な疑問に対し専門分野の第一人者より講演して頂きます

開催形態 WEB会議システム「Zoom」を使用したオンライン形式(定員 200名)

※新型コロナウイルス感染症の流行拡大のため、全面オンライン開催に変更いたします。ご了承ください(2022/01/19)※

日時 2022年 3月 5日(土) 14:00~17:00

プログラム

14:00~ 開会挨拶

14:05~ 講演①

『小児の摂食嚥下機能の発達と障害』

田村 文誉 先生(日本歯科大学 教授)

15:25~ 休憩

15:35~ 講演②

『地域でおこなう、多職種連携と食支援～食べる機能の障害とその対応～』

飯田 貴俊 先生(本学リハビリテーション科学部言語聴覚療法学科 教授)

16:55~ 閉会挨拶

お申込フォームURL <https://forms.gle/w5FqrohYnb5MHsdX9>

- 右のQRコードからもお申し込みいただけます。
- お申し込み後に申込確認メールが届きます。
確認メールが入力されたアドレスに届かない場合は、お問い合わせ先までご連絡ください。
- FAX、TELではお申し込みいただけません。



受講申込〆切

2022年2月22日17時

オンライン会場でお申込された方

(全面オンライン開催に変更になった場合は受講申込された方全員)

- 開催2日前になりましたら以下の3つがメールで届きます。
 - ① Zoom URL
 - ② 講演資料ダウンロードサイトURL
講義資料はPDFデータです。各自で印刷をお願いします。
 - ③ 講演アンケートフォームURL
- スピーカー(イヤホン)が利用でき、インターネットにつながる端末(PC・タブレット等)をご用意ください。端末は1人1台をご用意ください。事前にZoomアプリをダウンロードしてください。
- インターネット接続環境が必要です。

対面会場でお申しいただいた方

(2022/01/19変更)

- 全面オンライン開催に変更いたしました旨、メールにてご連絡いたしました。
- 当日の講演会参加方法等につきましては、左の欄のオンライン会場でお申込された方をご確認ください。

【講演会ホームページ】

<https://hokuiryoudaidousou.jimdofree.com/>

【生涯学習事業に関するお問い合わせ】

〒061-0293 北海道石狩郡当別町金沢1757

北海道医療大学 学術交流推進部 地域連携課

TEL: (0133)23-1129

E-mail: nice@hoku-iryuo-u.ac.jp

2021年度 北海道医療大学「生涯学習事業」 専門職向け講座

北海道医療大学 同窓会コラボ☆講演会

口から食べられる理想に向かって

日 時 2022年 3月 5日 (土) 14:00~17:00

開催形態 WEB会議システム「Zoom」を使用したオンライン形式(定員 200名)

※専用フォームからの事前のお申込が必要です。

※(2022/01/19変更)新型コロナウイルス感染症の流行拡大のため、全面オンライン開催に変更いたします。ご了承ください。既にオンサイト(対面)会場での受講お申込みされた方には開催方法変更についてメールにてご連絡しています※

【プログラム】

14:00~ 開会挨拶

14:05~ 講演①

『小児の摂食嚥下機能の発達と障害』

田村 文誉 先生(日本歯科大学 教授)

【講演要旨】

摂食嚥下機能は人が生まれてから死ぬまでの一生を通し、日々必要な機能です。この機能がどのように発達、獲得され、そして障害を受けたときどうなるのか、歯科としてどう支えていくかについてお話ししたいと思います。

【講師略歴】

田村 文誉(たむら ふみよ)

1989年昭和大学歯学部卒。同学部第三補綴学教室、口腔衛生学教室を経てアラバマ大学歯学部補綴学生体材料学教室留学、日本歯科大学講師、准教授を経て2013年より教授、現職。

著書に、『子どもの食べる機能の障害とハビリテーション』『ダウン症の子どもの摂食嚥下ハビリテーション』『子どもとその口腔の診かた』『子どものお口どう育つのか?』『子どもの歯科訪問診療実践ガイド』『歯科医師のための構音障害ガイドブック』など。

日本障害者歯科学会理事、農林水産省食育推進専門委員、中央社会保険協議会専門医員、等

○専門研究分野 摂食嚥下リハビリテーション

15:25~ 休憩

15:35~ 講演②

『地域でおこなう、多職種連携と食支援～食べる機能の障害とその対応～』

飯田 貴俊 先生(本学リハビリテーション科学部言語聴覚療法学科 教授)

【講演要旨】

日本社会は高齢化が進行し、要介護高齢者が急増したとともに、脳卒中やパーキンソン病等により食べる機能の障害(摂食嚥下障害)をきたす患者が増加しました。そうしたニーズに対し地域で行った食支援の取り組みについてお話ししたいと思います。

【講師略歴】

飯田 貴俊(いいだ たかし)

日本大学卒。日本大学大学院修了(摂食機能療法学)。2010年 藤田保健衛生大学(現:藤田医科大学)医学部リハビリテーション医学I講座 研究生。2012年 Johns Hopkins University, School of Medicine, Department of Physical Medicine and Rehabilitation, Research Fellow。2014年 日本大学歯学部附属病院摂食機能療法学科 専修医。2015年 神奈川歯科大学附属病院 高齢者歯科外来 診療科講師。2016年 神奈川歯科大学 全身管理歯科学講座 講師。2018年 神奈川歯科大学附属病院 全身管理高齢者歯科 診療科准教授 を経て、2021年より北海道医療大学リハビリテーション科学部言語聴覚療法学科 教授、現職。

資格 日本老年歯科医学会摂食機能療法専門歯科医師、日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士 / 受賞歴 日本咀嚼学会 優秀発表賞 /

著書 『訪問歯科診療プランニングの極意』(クインテッセンス出版)、等

○専門研究分野 摂食嚥下障害学、摂食嚥下リハビリテーション学

16:55~ 閉会挨拶

【北海道医療大学同窓会コラボ☆講演会】

本講演会は、多数の卒業生で構成する同窓会のうち、歯学部同窓会北海道支部連合会・札幌支部、歯学部附属歯科衛生士専門学校同窓会、あいの里ST会(言語聴覚療法学科同窓会)、福祉会(看護学科同窓会)、福祉・介護同窓会、北医療薬(薬学部同窓会)のコラボレーションによる学術講演会です。「口から食べられる理想に向かって」をテーマとし、過去13回の講演会を開催してきました(2019年度はコロナ禍のため開催を中止)。今年度は第15弾となります。